

# ICT成長戦略

～ICTによる経済成長と国際社会への貢献～

平成25年7月

総務省

## 取り組むべき課題

### 1. 復興と防災

- ・復興加速
- ・国土強靱化  
(災害に強い街づくり、スマートシティの実現等)

### 2. 経済成長

- ・経済規模の拡大・雇用の創出  
(ICTは国内最大の産業分野)
- ・世界へ向けた情報発信力の強化  
(クール・ジャパン戦略)
- ・新しい「モノづくり」につながる「コト」づくりの推進
- ・イノベーションの実現
- ・戦略的な国際標準の獲得

### 3. 外交・安全保障

- ・地球規模の課題(資源、食糧問題等)への取組強化
- ・サイバーセキュリティ対策

## 3つの重要戦略

### 1. 暮らしを変える

- ①資源問題の解決(海底資源確保等)  
(鉱物・石油資源、水、食糧、エネルギー問題等への対処)
- ②災害に強い情報通信インフラの強靱化  
(G空間情報の活用等による防災・減災対策)
- ③ICTを活用した街づくり  
(東北メディカルメガバンク計画)
- ④超高齢社会への対応

### 2. 新しいモノをつくる

- ①放送コンテンツの海外展開
- ②放送サービスの高度化  
(4K・8K、スマートテレビ等)
- ③ICTを活用した「コト」づくり  
(高付加価値のサービス産業育成)
- ④サイバーセキュリティの強化

### 3. 世界に貢献する

- ①イノベーションの促進  
(iPS細胞など再生医療への貢献)
- ②ICT国際標準の獲得

## ICT成長戦略会議

## G空間×ICT推進会議

〔総務省(関係省庁と連携)〕

## 国策プロジェクトの実施

社会的課題の解決

少子高齢化・過疎化・防災・資源確保等

新産業の創出  
製造業の復活

新しいモノやサービスの実現

国際経済への進出  
貿易・投資の刺激

日本経済の成長と  
国際社会への貢献

ICTで実現

## ICT成長戦略会議

グローバル展開を視野に入れ、日本経済復活の切り札となるICT活用方策等を議論

相互連携

### ■ 暮らしを変える(社会実装戦略)

ICTを活用した街づくり、超高齢化社会への対応、資源問題の解決

### ■ 新しいモノをつくる(新産業創出戦略)

放送サービス高度化、放送コンテンツ海外展開、ICTを活用した「コト」づくり、サイバーセキュリティ強化

### ■ 世界に貢献する(研究開発戦略)

イノベーションへの取組強化、ICT国際標準の獲得

## G空間×ICT推進会議

経済の再生、復興・防災等の課題解決に貢献するG空間情報の徹底的な利活用方策等を議論

### ■ G空間新産業・サービス創出戦略

G空間情報を活用したICTビジネスの振興等、G空間情報の利活用方策等

### ■ G空間防災・地域活性化戦略

G空間情報と災害関連情報の連携等による防災・減災対策、G空間情報を活用した地域活性化方策等

input

## 日本再興戦略

- JAPAN is BACK -

企業や国民の自信を回復し、「期待」を「行動」へ変える  
新たな成長戦略

input

## 世界最先端IT国家 創造宣言

世界最高水準のIT活用社会  
の実現に向けた新戦略

# ICT成長戦略会議の全体像

## ICT成長戦略会議

- グローバル展開を視野に入れつつ、ICTを日本経済復活の切り札として活用する方策等を様々な角度から議論
- 総務大臣、副大臣、大臣政務官、13名の有識者で構成
- 省庁の壁にとらわれず、他省庁の協力も得つつ、具体的・実践的なアウトプットを検討



### 社会実装戦略

#### 生活資源対策会議

座長・須藤修（東京大学大学院教授）  
座長代理・山下徹（NTTデータ相談役）

#### 街づくり推進会議

座長・岡素之（住友商事相談役）  
座長代理・小宮山宏（三菱総研理事長）

#### 超高齢社会構想会議

座長・小宮山宏（三菱総研理事長）  
座長代理・小尾敏夫（早稲田大学教授）

### 研究開発戦略

#### 情報通信審議会

#### イノベーション創出委員会

主査・徳田英幸（慶應大学教授）  
主査代理・藤沢久美（ソフィアバンク代表）

### 新産業創出戦略

#### ICTコトづくり検討会議

座長・三友仁志（早稲田大学大学院教授）  
座長代理・谷川史郎（野村総研取締役専務執行役員）

#### 情報セキュリティ

#### アドバイザリーボード

座長・山口英（奈良先端科技大学院大教授）  
顧問・小野寺正（KDDI会長）

#### 放送コンテンツ流通の

#### 促進方策に関する検討会

座長・岡素之（住友商事相談役）  
座長代理・村井純（慶應大学教授）

#### 放送サービスの高度化に関する 検討会

座長・須藤修（東京大学大学院教授）  
座長代理・鈴木陽一（東北大学教授）

## Mission – ミッション

- ▶ **世界で最もアクティブな国になる ～ICTによる経済成長と国際社会への貢献～**

## Vision – ビジョン

- ▶ **I. 新たな付加価値産業の創出**  
– G空間情報やビッグデータ等を活用して、高付加価値の新産業・新サービスを創出し、経済成長エンジンに
- ▶ **II. 社会的課題の解決**  
– ICTを活用して、医療・介護・健康、地域活性化、防災、資源確保等の社会的課題を解決
- ▶ **III. ICT共通基盤の高度化・強靱化**  
– オープンデータ・情報セキュリティ等、幅広い分野におけるICTの利活用を促進

## プロジェクトの国策化と総合的推進

### 課題

- ◆ 経済規模の拡大
- ◆ 雇用の創出
- ◆ 産業の高付加価値化
- ◆ 情報発信力の強化

- ◆ 防災・国土強靱化
- ◆ 地域活性化・街づくり
- ◆ 超高齢社会への対応
- ◆ 資源問題の解決

- ◆ オープンイノベーションの推進
- ◆ 情報セキュリティの強化
- ◆ パーソナルデータの活用
- ◆ 通信・放送インフラの強化

## 新たな付加価値産業の創出

## 社会的課題の解決

### データ活用



付加価値創出プロジェクトの推進

### 放送・コンテンツ



4K・8K、スマートテレビの普及、放送コンテンツの海外展開

### 農業



バリューチェーンの構築による高付加価値化の実現

### 地域活性化



「ICTスマートタウン」プロジェクトの全国展開・加速化

### 防災



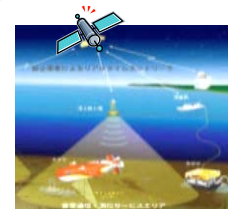
センサー等を活用した社会インフラの効率的な維持管理の実現

### 医療・介護・健康



医療情報連携基盤の全国展開、「スマートプラチナ産業」の創出

### 資源



衛星通信を活用した「海のブロードバンド」の実現

## 成功モデルの提示と実証

- ◆ 各省事業、自治体、民間等の連携
- ◆ 国策化による特定地域への集中投資
- ◆ 一体となった規制・制度改革

G空間情報の活用などオープンデータの推進

安心・安全を守る情報セキュリティの強化

世界最高レベルのICTインフラの構築

イノベーションを創出する研究開発の推進

## 社会的課題の解決

### 超高齢社会 × ICT

#### ○「スマートプラチナ社会」構築

- ・ ICT健康モデル（予防）の確立  
（>2016年度までに有効な方策を確立）
- ・ 医療情報連携基盤の全国展開  
（>2018年度までに全国へ普及・展開）
- ・ ICTリテラシーの向上

#### ○女性等の活力発揮のためのテレワーク推進 （>テレワーク導入企業を2020年に2012年度比3倍）

【2020年までに23兆円規模の新産業創出】

### 資源問題 × ICT

#### 【鉱物・エネルギー、水、農業、社会インフラ】

- 衛星を活用した「海のブロードバンド」の実現  
（海底資源調査の高度化・効率化）
- 高度な漏水検知システム等の展開【海外展開】
- 農業の知識産業化、バリューチェーン構築  
（>2020年度には農林水産物輸出目標1兆円に貢献）
- 道路・橋梁等の効率的な維持管理の実現  
（>2020年度までにインフラの20%はセンサー等を活用）

【2025年までに約20兆円の経済効果】

## 新たな付加価値産業の創出

### 放送コンテンツの海外展開

#### ○権利処理の効率化・迅速化、海外市場拡大の促進 【海外展開】

← 推進体制の整備 【2018年までに現在の3倍の海外事業売上高】

### 放送サービスの高度化

#### ○次世代放送システムの早期実現 （4K・8K、スマートテレビ）

- > 放送開始:4K、スマテレ→2014年、8K→2016年
- > 市販のテレビでの放送環境実現→2020年

← 推進体制の整備  
← ロードマップの作成

### ICTによるイノベーション創出

#### ○ITSパイロットプロジェクトの推進

### G空間 × ICT

- G空間オープンデータ・プラットフォームの構築
- 世界最先端のG空間防災システムの構築
- 「G空間シティ(仮称)」による成功モデルの実現

- > 多様なメディアを活用した情報収集・伝達手段を2015年度までに構築
- > G空間情報を利用した消火活動を2020年度までに導入

【2020年に約62兆円のG空間関連市場】

### 街づくり × ICT

#### ○「ICTスマートタウン」実証プロジェクトの展開・加速化

### 街づくり × ICT

○共通プラットフォームの構築 ← 成果展開(～2018年)のための体制整備

### ICTによるイノベーション創出

- 技術成果の具現化を支援する常時応募可能な公募制度の新設
- 独創的な人向けチャレンジ枠の創設

### 情報セキュリティ

- サイバーセキュリティ研究開発拠点(CYREC)の構築による解析能力の向上
- 国際連携の推進(日・ASEANサイバーセキュリティ協力等)

### オープンデータ、ビッグデータ

#### ○公共データの民間開放(オープンデータ)・ビッグデータの活用の推進

- > 2015年度末には、他の先進国と同水準の公開内容を実現
- > IT総合戦略本部の下で、パーソナルデータの取扱いについて、制度見直し方針を年内に策定

ICT成長戦略

超高齢社会 × ICT

オープンデータ、  
ビッグデータ  
(ICTコトづくり)

情報セキュリティ

街づくり × ICT

G空間 × ICT

資源問題 × ICT

ICTによる  
イノベーション創出

放送コンテンツ

「日本再興戦略」構成

第Ⅰ. 総論

第Ⅱ. 3つのアクションプラン

一. 日本産業再興プラン

1. 緊急構造改革プログラム(産業の新陳代謝の促進)
2. 雇用制度改革・人材力の強化
3. 科学技術イノベーションの推進
4. 世界最高水準のIT社会の実現
5. 立地競争力の更なる強化
6. 中小企業・小規模事業者の革新

二. 戦略市場創造プラン

- テーマ1:国民の「健康寿命」の延伸
- テーマ2:クリーン・経済的なエネルギー需給の実現
- テーマ3:安全・便利で経済的な次世代インフラの構築
- テーマ4:世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現

三. 国際展開戦略

1. 戦略的な通商関係の構築と経済連携の推進
2. 海外市場獲得のための戦略的取組
3. 我が国の成長を支える資金・人材等に関する基盤の整備



ICT成長戦略

オープンデータ、ビッグデータ (ICTコトづくり)

街づくり× ICT

放送サービスの高度化

G空間 × ICT

資源問題 × ICT

超高齢社会 × ICT

ICTによるイノベーション創出

情報セキュリティ

「世界最先端IT国家創造宣言」構成

I. 基本理念

II. 目指すべき社会・姿

III. 目指すべき社会・姿を実現するための取組

1. 革新的な新産業・新サービスの創出と全産業の成長を促進する社会の実現

- (1) オープンデータ・ビッグデータの活用の推進
- (2) ITを活用した日本の農業・周辺産業の高度化・知識産業化と国際展開(Made by Japan農業の実現)
- (3) 幅広い分野にまたがるオープンイノベーションの推進等
- (4) IT・データを活用した地域(離島を含む。)の活性化
- (5) 次世代放送サービスの実現による映像産業分野の新事業創出、国際競争力の強化

2. 健康で安心して快適に生活できる、世界一安全で災害に強い社会

- (1) 適切な地域医療・介護等の提供、健康増進等を通じた健康長寿社会の実現
- (2) 世界一安全で災害に強い社会の実現
- (3) 家庭や地域における効率的・安定的なエネルギーマネジメントの実現
- (4) 世界で最も安全で環境にやさしく経済的な道路交通社会の実現
- (5) 雇用形態の多様化とワーク・ライフ・バランス(「仕事と生活の調和」)の実現

3. 公共サービスがワンストップで誰でもどこでもいつでも受けられる社会の実現

IV. 利活用の裾野拡大を推進するための基盤の強化

- 1. 人材育成・教育
- 2. 世界最高水準のITインフラ環境の確保
- 3. サイバーセキュリティ
- 4. 研究開発の推進・研究開発成果との連携

V. 戦略の推進体制・推進政策

- 1. 本戦略のPDCA サイクル等の推進管理体制
- 2. 目標・進捗管理における評価指標
- 3. 規制改革と環境整備
- 4. 成功モデルの実証・展開